

かつらぎ
プレーパーク
プロジェクト



プレーパークとは

すべての子どもが自由に遊ぶことを保障する場所であり、子どもは遊ぶことで自ら育つという認識のもと、子どもと地域と共につくり続けていく、屋外の遊び場である。

(2021年3月 特定非営利活動法人日本冒険遊び場づくり協会)

遊びの材料を運び込み、その場で大人と子どもが遊びながら、子どもたちの「やりたい！」を大切に、自分の責任で自由に遊ぶことが出来る空間を作っていきます。なるべく禁止事項を設けずに、子どもたちのやりたい遊びに向き合う姿を尊重し、子育て世代の交流、多世代の交流、他団体との共催等の関わり合いを通じて地域のコミュニティを広げる役割を果たすことを目的としています。

かつらぎプレーパークプロジェクトについて

- ・2025年4月より活動を開始

- …現在、葛城市在住の子育て世代3名で運営中です。

- ・月1回、葛城市内の公園にて開催

- …現在は「こども食堂てんてん」と長尾公園での同時開催がベースです。

- ・他団体とのコラボ企画の実施

- 〈過去のコラボ企画〉

- ・絵の本広場（飛鳥・榎原ユネスコ協会／2025年11月）

- ・こども食堂（こども食堂てんてん／2025年12月～）

- ・サツマイモの苗植え及び、芋掘り、焼き芋（レッツゴー／2026年）

活動にご協力
いただいている
地域の
企業・団体様
(敬称略)



本活動にご興味のある企業・団体様がいらっしゃいましたら、ぜひご連絡ください。

お問い合わせ先

Gmail katsuragiplaypark@gmail.com

Instagram

@katsuragiplaypark



LINE オープンチャット

